ICHIKAWA INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION NEWS　市川市国際交流協会会報

I.I.A.ニュース

No. 60
2016. 5. 17

平成28年度ＩＩA総会開催

平成28年度ＩＩＡ総会が4月24日勤労福祉センターで会員130人余を集めて開催されました。
3部構成で、先ず前年度の事業報告と本年度の計画、大久保市長の講演、そして交流会。硬いながらもしなければならない話、身近な興味ある市政、そして会員の懇親を深めながら、台湾の伝統文化を楽しんだ充実した4時間余りでした。

平成28年度事業報告及び決算
詳細説明後、審議。収支決算書の事業費の予算現額に、人件費に組み替えられた380万円が残ってしまっていることが指摘された。
修正後承認された。

成田会長挨拶

第2号議案「平成28年度事業計画（案）及び予算（案）」
詳細説明後審議。承認された。

規約改定
第5条（3）「会費を3年以上滞納」を「1年以上」に変更：
80人以上いる会費未納者に3年間IIAのお知らせ、会報を送付する多大な費用を削減。
第7条2項：「年１回以上の各委員会の全体会を開催し年度末には事業総括及び決算報告をまとめるとともに、会員の意思を反映した次年度年間計画及び次年度予算を各委員会の審議を経て定める」を追加。

IIA会長 成田久江氏　挨拶
協会設立15年、いろいろな壁はありましたが、ここまで来ました。市と協力し、一体となって運営してきました。本日は金子文化スポーツ部長をはじめ国際交流課全員の参加をいただいています。法人会員も増え、財政的にも貢献していただいています。
一方、各委員会の活動が活発になってきております。
①市、教育委員会の依頼で就学前日本語教育、通訳翻訳作業、外国語の防災マップの作成
②外国人を対象としたごみの出し方等のマナー教育、IVIS、バディーズ主催の各種イベント開催。
③海外都市交流部会の国際交流活動
イッシー市、楽山市の現地イベントで日本文化のお茶を披露（P6に関連記事）また学生会はメダン市派遣応募者の面接を実施。
広報委員会が発行する広報誌を、今後は各学校にも届けてこのような活動を幅広くPRしていくつもりです。
（篠原　剛）

◆もくじ◆

P2・・・　市長講演、挨拶、交流会
P3・・・　平成28年度主要事業一覧、各委員長の抱負
P4・・・　日本語教室レポート　世界の子供の土曜教室、
　　子供教室のお茶席、タイ日本語研修生
P5・・・　講演会　「トランプ旋風」とアメリカ国民感情
　　「日本人の知らない美しい日本の見つけ方」
P6・・・　イッシー市「市川庭園」　峨眉山茶文化博覧会に参加して
P7 ・・・ わたしの母国、わたしの市川　旧正月お祝い&新春パーティー
P8・・・　楽山市市民親善訪問団参加者募集、イベント情報、他

編集・発行：市川市国際交流協会広報委員会
発行責任者：篠原　剛
〒272-0021
市川市八幡2-4-8八幡市民談話室6階
Phone:　047（332）0100
Fax:　　047（332）0101
email:　info@iia21.jp
URL:　　http://www.iia21.jp

市長講演「市政について」

市川市長　大久保博氏

IIAの日頃からの国際交流行政への努力に感謝する。

眼に見える形、ある部分について話したい。市税はリーマンショックまで毎年25億円ぐらいずつ伸びて800億円まで来たが、そのショック後からは伸びていない。市役所の建て替えで、商工会議所脇に1年後に第2庁舎を完成させる予定である。その後、14号沿いの現庁舎を解体し新庁舎を建設する。市民会館は天井崩落の危険があるので建て替える。新会館は今までの機能と市民談話室、ギャラリー、名誉市民紹介、市にゆかりのある著名人作品常設館機能を併せ持つ。現談話室は売却し、それを建設費に充てる。IIAはまた移転先を探さなければならない。

道路工事については市川インターから京成線の下を通り市川霊園、鎌ケ谷カントリーに至る道が11月に完成し鬼越駅脇、京成八幡駅脇の道の混雑緩和が期待される。北市川スポーツタウンは今年から工事に入る。テニスコート12面、グランドゴルフ場などを造り、将来的にはプールも備えたアリーナにする計画がある。アーセナルのフットボールフィールドの隣接地である。

パスポートセンターが7月からツインタワーの行政サービスセンター脇にオープンする。

武蔵野線に新駅建設を計画中である。2万人の乗降客を目指しているので、40階建てマンションを20棟近く建設する必要がある。

市川塩浜駅南を再開発しようとしていてリゾート、ショッピングエリアなどのアイデアを募集中である。その南の海の護岸工事を進めるが、直立させるのでなく、緩やかに海にせり出し、砂つけをして干潟を再生し、市民がハゼ釣り、潮干狩り、カキ取りなどができるようにするべく、県と協議中である。市川漁港も5年かけて整備し市川の水産物を確保し、堤防上では釣りができるようにしたい。

道の駅は国分6丁目に大型車の休憩所を主目的に、外環道路完成の2年後に合わせて建設する。

町の外観をきれいにするため、新規分譲地で塀を取り除いた開放的な町をつくることを目指すが、今後は既存地区にも広めていきたい。ガーデニングによる美しい町構想も継続し、昨年から始めたイルミネーションによる夜の景観も広め、街路樹の整備も時間と費用がかかるが進めていく。

今後は税収増が見込めないので、行財政改革を行い、市役所をスリム化していく。その方策として職員給与制度改革、職員定数削減、職員ポスト削減、保育園・各種施設の民営化、公民館・スポーツ施設の料金改定、各種事業の廃止、遊休不動産の売却を進めていく。また借金の返済を進めてきて、就任当初（平成21年）の1,148億円から26年度の984億円まで削減してきたが、今後は事業が多くなっているので借金はまた増える。クリーンセンターの寿命が数年後に来るので、建て替える必要があるが、市役所建て替え費用より4割以上多くかかる。そのための資金を蓄えている。

今後は学校の統廃合も進めざるを得なくなり、建物を安全なものにリニューアルする長期プランを作成しなければならない。

（篠原　剛）

挨拶

市川市文化スポーツ部部長　金子　明氏

市交流課職員の紹介

今年は楽山友好都市35周年にあたり公式代表団の相互訪問、市民団の派遣を考えています。ガーデナ市、メダン市とも青少年の交流をする予定です。ローゼンハイム市委員会はドイツデイ開催に関わっていただいています。 本年度からの新事業として、「シェフ先生」と題して小学生を対象として外国人の料理人を招き、外国の食文化を体験してもらおうと考えています。

熊本地震の例もありますが、昨年作成した日・英・中・韓国語で書かれた多言語防災マップは表が持ち出し、備蓄品リスト、裏面には避難所が書かれた地図と大変充実しています。ぜひ参考にしてください。

このように多くの事業に関して、協会の協力なくしては成し遂げられません。引き続き支援してください。

今年度の国際交流担当の市職員は次の通り。松尾次長、谷内課長、福田主幹、矢島主任、宮木主任、角田主任、谷口主事（新任）、佐藤サポート職員の9人体制。井関主任主事は市営住宅課に異動。

（篠原　剛）

交流会　「海をこえて手をつなごう」

可愛い「阿美歓びの舞」

今回は各委員会ごとに分かれて座り、新入会員にうちとけて話ができるよう配慮しました。寿司、ピザ、オードブル、フルーツ、スナック、飲み物などを会員が手配し、持ちよって総会の１時間半前から準備しました。みなさん、お楽しみいただけましたか。

そして恒例のパフォーマンスは台湾先住民阿美族による神様に感謝する「阿美歓びの舞」です。台湾東部、花蓮台東に住む19万人のアミ族を代表して、早稲田大学留学中の7人が優雅に舞ってくださいました。

最後は会員も壇上に上がり、1, 2, 3, 4の掛け声とともに踊ることができました。阿美族の皆さん、ありがとうございました。

また今回は今月16日に発生し50人余の犠牲者を出した熊本地震に少しでも役立てばと義援金募金が行われ3万5千円近くが集まり、早速寄付の手配をしています。

朝早くから総会の準備をしていただいた方々、総会に参加して頂いた方々、大変ありがとうございました。

（篠原　剛）

平成 28 年度主要事業一覧（協会主催および各委員会等担当）

5 May	6 June	7 July	8 August
楽山市公式団来市	ギターコンサート・国際交流パーティー	ガーデナ市青少年代表団の受入	サバイバル日本語教室ｉｎいちかわ
ホームステイについて勉強会	災害時の外国人支援講座	バディーズ　タイの日	メダン　ケチャまつり参観
ペルーの文化紹介	「江戸つまみかんざし」講習会		市川市青少年代表団メダン市派遣
IVIS バスツアー	バディーズ創立 24 周年記念パーティー		
広報 60 号発行	谷津バラ園見学		

9 September	10 October	11 November	12 December
ホームステイ　着付け教室	インターナショナルデイｉｎいちかわ	「市民まつり」参加協力（青年部会等）	千葉商科大留学生との交流会
バディーズ　フィリピンの日	いちかわドイツデイ	バディーズ　台湾の菓子	チェコ女子合唱団ホームステイ受入
八幡街回遊展「世界のフード&マーケット」	インドネシアスイーツを楽しむ会		バディーズ　X'mas party
広報 61 号発行	バディーズ　バスハイク		広報 62 号発行
	IVIS　窓口研修会		

1 January	2 February	3 March
横浜中華街　春節見学	IVIS　英語公開講座	郭沫若記念館と芝桜見学
講演会　「インドネシアの文化」	バディーズ　中国の日	バディーズ　料理講座
新年会（各委員会等）		広報 63 号発行

シャガ
原産地は中国で
花ことばは
【友人が多い】

上記の他、通年実施が予定される事業等

委員会等 ＼ 通年事業	学校との交流	語学関連サポート/講習会	文化　多文化共生推進事業
ガーデナ市			講習会　講演会　年 2 回
楽山市	千葉商科大学/神田外語大学	中国語教室　毎月第 2 火曜日	中国文化への理解を深める活動
メダン市			インドネシア文化に触れてみよう
ローゼンハイム市		ドイツ語講座　毎月 1 回	
イッシー・レ・ムリノー市		初級フランス語講座　年 6 回	フランスやイ市の現況の講座
日本語教室	昭和学院　市内小学校	日本語教室を運営、子供日本語教室	バスツアー　年 2 回
ホームステイ、ビジット			ホームステイで役立つ料理
通訳・翻訳		通訳・翻訳のための勉強会	
異文化交流	※1 国際理解教育授業支援		定例交流会　年 3 回
外国人	※1 国際理解教育授業支援	防災プロジェクトへの参加	※2 シェフ先生派遣　旧正月
青年部会	千葉商科大留学生との交流		各友好都市派遣事業への協力
バディーズ			毎月交流イベント開催
IVIS		外国人相談窓口業務/研修会	

※1 国際理解教育授業：小中学校からの要請で国際理解に関する授業を行うプログラム。※2 シェフ先生：小学校で外国料理の講習会を通して食文化を紹介するプログラム。

ガーデナ市委員会　　山本　怜

会員の活動・姉妹都市との交流の活性化に引き続き取り組み、会員活動についてはアンケートを実施し、会員の要望把握と事業の効果的実施につなげたい。夏のガーデナ青少年団の受け入れに最大限協力することを今年度の重点事業としたい。

楽山市委員会　　逸見　総一郎

今年は市川市と楽山市との友好都市締結35周年の記念すべき年で両市の公式代表団の相互交流と市民親善訪問団の楽山市への訪問が計画されています。また、中国文化の理解を深めるために皆様と中国茶を勉強し、中国茶会を開きたいと思います。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

メダン市委員会　　西村　正寛

昨年同様、インドネシアの文化について学んだり体験したりしてみたいと考えております。特に今年度は、高校生をメダン市に派遣しますので、帰国後の懇談会を開くなどして青年たちとの交流を深めたいと思っております。

ローゼンハイム市委員会　　後関　正

今年度委員会では出来るだけ多くの会員が参加出来るイベント作り、例えば6月京成バラ園見学、あるいは都内の庭園めぐりなど計画。そして月例ドイツ語講座をより一層充実し、来春来日予定のドイツからのお客様とのコミュニケーションが取れればよいと思います。

イッシー・レ・ムリノー市委員会　　野澤　順治

28年度、魅力ある委員会にするため、3人の委員と広報担当で頑張っていきます。フランスやイッシー市の魅力、3月に開園式を行った日本庭園の紹介等を取り上げながら。また、フランス語会話講座の充実、フランス料理の調理等々これまで実施してきた会合をより充実したものにしていきます。会員皆様の出席をお願いします。

日本語教室委員会　　西依　章郎　（委員）

市川市近隣在住の外国人が日本や日本語をよく理解し、一人でも多く日本のファンになってもらうために、実際に役立つ日本語の修得を手伝います。現在19の教室で約130人のボランテイアが活動しています。今年は国際交流課の主催事業になったこともあり、市との連携を密にして、更に地道な日常活動の充実を図って行きます。

ホームステイ・ビジット委員会　　古場　歌子

基本姿勢は青少年を特別扱いせず家族の一員として普段の日本の生活を体験してもらうことです。今年も、意見交換の場を増やし楽しく活動できるよう努めてまいります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

通訳・翻訳委員会　　大内　圭二

現在市川市には約13,000人の外国人が住んでいます。これらの方に住みやすい街とするため、今年度も市、公共機関等に協力し、福祉、教育などの通訳、翻訳ボランティアを行ない、在住外国人の支援を致します。

異文化交流委員会　　村井　美和

市川市に暮らす外国人の方たちとの温かい交流を深めてきたこの15年間の活動ですが、今年はもう一つのプロジェクトが加わります。市内の小学校での国際理解教育を支援してきた当委員会では、今年度、市川市事業の「シェフ先生」派遣プロジェクトに参加協力し、在住外国人とこどもたちとの交流を推進していきます。

外国人委員会　　田中　ローラ　アイアン

- 安らかな外国人の居場所つくり
- 日本の生活に役に立つ情報提供・交換
- 私たち外国人にできることを積極的に発信
- 必要な場所に派遣できる人材育成

広報委員会　　篠原　剛

「IIAって何をしているの？」の疑問にお応えします。開催予定のイベント情報やその結果を、年間4回発行の会報と毎月更新するホームページでお報らせします。わからないことがあったらwebで「iia21」をクリック。そこはIIAのGoogle。　**委員長の抱負は次頁に続きます。**

バディーズ　山本　純子

在住外国人が日本社会に馴染み、協力し合う目的で設立されたバディーズも今年で設立24年。国や世代を超え、個性豊かな会員が強い絆で結ばれ、活動しています。

培ってきた雰囲気を大切に、楽しみたいと思います。

IVIS　飯田　暁子

昨年はIVISオープンセミナーに多数のご参加有難うございました。

OSはIVIS唯一の一般公開の行事です。今年もご参加お待ちしています。　IIAの協力団体として各委員会からの協力要請にも答えたいと思っています。今年度もよろしくお願いします。

日本語教室レポート　日本語教室委員会

世界の子供の土曜教室

市川市に住む外国人と日本人の共生を目指してボランティアグループ「気軽な国際交流の会」を立ち上げて25年、様々な活動の中で保護者からの強い希望から、子供達の学校適応と支援を最重要課題として土曜日に日本語教室を開催して22年が経ちました。

寺まち回遊展の遠足

対象は小学校に入る1年前から中学生で、日本国籍を含め外国に繋がる背景を持った子供達の支援という意味で「世界の子供の土曜教室」と名付けました。

昨年から教育委員会と市とIIAの協力で始めた、日本の学校へ編入する前に日本語を教える『就学前日本語支援教室』対象の子供がそのまま土曜教室にも参加するようになり、今はほとんどの子供が来日1年未満です。

子供達の背景は様変わりしましたが、活動の目指す柱は変わっていません。

①日本の学校生活への適応を心がけ、安心出来る居場所を作る。　②自分(親)の国や文化に誇りを持たせる。

③親と協力して子供を支える④地域社会に積極的に関わり、自分で生きる力を身につけさせる。

そのため、日本語学習の方法としては、聞く・話す・読む・書くの順番に力を伸ばす。実物・絵カード・ゲーム・歌を使って楽しく覚える。学校で使う語彙を増やす工夫をしています。

前半は学年別の小グループに分かれて学習、後半の30分は全員参加で季節や学校行事に関連したお楽しみタイムを設けています。

また、学期末毎に親子交流の機会を作り、7月はお国料理を持ち寄って浴衣パーティー、12月はイヤーエンドパーティーでプレゼント交換、3月は修了式と保護者会を実施（今年はお茶席を開催）、他にもサバイバル日本語教室やニューイヤーフェスタ、寺まち回遊展などIIAや地域のイベントにも参加しています。

子供達と楽しく日本語を学ぶボランティア募集中です。

興味のある方は是非ご連絡下さい。

日本語教室委員会　（近藤　明子）

子供教室のお茶席

3月19日は日本語教室の修了式でした。幼稚園児から中学生まで、卒業生を入れると18人の生徒が登校してきました。考えてみますと、子どもたちにとって土曜日は自由に遊べる日なのですが、それを割いて日本語を学びに通ってくる子どもたちの姿に「1年間よく頑張ったね」と思わず声をかけたくなってしまいます。そんな子供たちに、ちょっとしたご褒美を上げたいと思い、お饅頭を用意しましたが、ついでに「お茶席」を設けて、日本文化を体験してもらうことにしました。インドネシア、中国、ベトナム、フィリピン、キルギス、ペルーの6か国の保護者の方々と、日本を入れ7か国、総勢40名の大お茶会を催すことができました。

おいしかった　お茶、お饅頭

有り難いことに、メダン市委員の方の中にお茶のお師匠さんが数名いらっしゃり、その方々のご協力で本格的なお茶席を4席設けることができましたが、時間的な制約もあり、自席での略式作法を受けた子どもたちもおり、大変申し訳ない思いがしました。

それでも子どもたちは興味津々で、終わった後の感想は概ね「おいしかった」という声が多く聞かれました。多分お饅頭の甘さを表現しているのだろうとは想像できますが、好感を持って「お茶席」を経験したようです。引き続き2016年度も取り組んでみたいと考えております。

メダン市委員会　（西村　正寛）

タイの日本語研修生との2週間

タイ王国から昭和学院に4人の研修生が来訪した。14歳から17歳の女子中学生と高校生で、4月18日～5月2日の2週間、日本を様々な面から学んだ。

熱心に受講中のタイ研修生

昭和学院で綿密に組まれたプログラムは午前中が日本語学習、午後は浅草・秋葉原・皇居・デイズニーランド等の訪問、習字や折り紙などの日本文化との触れ合いという豊富な内容のもの。

4名の研修生は昭和学院の学生との交流を楽しみながら、意欲的に研修に取り組んだ。

日本語学習は内容の検討から実施まで、ユネスコ市川教室が担当した。北海道で日本語研修を受けた経験者から、日本語を書くのは初めてという初心者までというレベル差があり教育だったので、教材の選定や実施内容について議論を重ね、実施に当たっては市川教室のスタッフ2人が常時張り付いて対応した。

タイの生徒との対話の中で面白かったのは、好きな食べ物は？という質問への答えが「ラーメン」「カレーライス」だったり、バンコクではパンのことを「ヤマザキ」と呼んでいるというような話。日本との距離は思ったよりずっと近いと感じ、市川市民としては、つい嬉しくなってしまった。

最終日には「かえるの合唱」や「LET IT GO―ありのままに」をみんなで歌って楽しく終えることができた。

わずか4人ではあるが、日本のファンが増えたのではないかという喜びの2週間であった。

日本語教室委員会　（西依　章郎）

講演会「トランプ旋風」とアメリカ国民感情　ガーデナ市委員会

5月9日、会場の八幡市民談話室集会室4は、40人を超える受講者でいっぱいになりました。今年度第１回のガーデナ市委員会の講演会は、今、旬の話題である「ドナルドトランプ氏」を取り上げ、アメリカ研究で著名な桜美林大学名誉教授、上坂　昇氏を講師として始まりました。

まずは、講師の率直な感想として、史上最悪のアメリカ大統領選挙、おバカさんトランプ、拝金主義のヒラリークリントンなどの言葉が飛び出し、講師自身も今の状況に嫌悪と不安を感じていることが窺われました。

パワーポイントにより、トランプ家族図やトランプがやり玉にあげた女性たちの写真を紹介しながら、トランプの生い立ち、言動、考え方などが紹介されました。妻や娘たちは、皆大柄の金髪美人、演説会場の大群衆、熱狂するトランプ支持派と反トランプ派など、今のトランプ氏の勢いが伝わってきました。

過激な発言や、女性蔑視は、すでに何度もマスコミに報道されていますが、最近になって発表された外交政策は、アメリカ・ファースト、ビジネスライクをキーワードとする極端なもので、その背景には、人権、国際法、世界情勢分析などにおける無知があると解説されました。

何故トランプ氏はここまで勢いを伸ばしてきたか？その裏には、共和党の分裂、白人労働者階級の怒り、不満があります。オバマ政権のすべての政策に反対してきた共和党、政府と議会のネジレ現象による決められない政治、所得格差、学歴格差の拡大とそれに伴うごく一部（1%）の富裕層への富の集中、これらがワシントンへの不満、共和党への不満となり、それを煽る形で台頭したトランプ氏への支持へ繋がったものと思われます。

いくつか示された図表で、アメリカの将来人口比率が2045年には、白人が50%を割り、多数派となる非白人のなかでヒスパニックの比率がますます高まり、その影響力が増大するとのこと、政党支持率も人種、年代、性別により変化がでていることなど、アメリカ社会の未来は容易に予測することができない、まさに「何がおこるか分からない」状況になっているとのことです。

11月の本選挙では、民主党ヒラリー候補がまだ優位を保っているというのが現状の分析ですが、どちらの政党が勝利してもアメリカの分裂は今以上に大きくなり、世界の不安定化につながりかねないと結ばれました。

受講者からも多くの質問・意見があり、「今や本気でトランプ大統領を前提に日本は対策が必要ではないか」「軍産複合体などアメリカが抱える本質の問題が議論されていない」「アメリカは孤立主義に突き進むのか」「優秀な官僚は、トランプ大統領を止められるか」など関心の高さを感じました。　（山本　怜）

今、旬の講演テーマで会場も熱気いっぱい

講演会IVISオープンセミナー「日本人の知らない美しい日本の見つけ方」

2月21日、JR市川駅南口のザ タワーズイースト3階において、第46回IVISオープンセミナーが開催されました。広く一般市民にも呼びかけたセミナーは、IVIS会員も含め87名にも及ぶ参加者で盛況でした。

講演者のデイモン ベイさんは、市原市在住の写真家、芸術家、英語教師として活躍しているニュージーランド人で、1991年に初来日しました。最初の10年間は豊かな文化を持つ関西地方に住み、その後、緑溢れる田園風景が残る市原に移りました。10代の頃から絵画に親しんできましたが、近年は写真が芸術表現の主な手段となっています。

「日本人の知らない美しい日本の見つけ方」の著者でもあり、外国人人気ブログランキングでは1位となっています。

デイモンさんは、市原の美しい自然を愛し、田園に囲まれた里山を被写体としています。独自の視点から見た嵐、日没、虹、花、まくわ瓜、滝など沢山の美しい写真を紹介してくれました。カメラのレンズを通すことによって肉眼では見えないものが見えてくると言います。

デイモンさんが“自然からの特別なお客様”と称する雉や昆虫などの写真は愛情に溢れたものでした。又、田園風景と空を撮った美しい数枚の写真は、デイモンさんが日本の掛け軸から名付けた「フォト軸」という手法で縦長の1枚のパノラマ写真になっています。市原に来た10年前は田園風景も豊かであったが、少しずつ田園が消えてゆき里山が破壊されていると話します。これらの写真にはデイモンさんの落款「出衛門」が押されており、デイモンさんの日本文化に対する関心の深さが感じられました。

熱心に質問する参加者

紹介されたデイモンさんの素晴らしい写真を通して、私たちは改めて身近な日本の自然の美しさを再認識したセミナーでした。

この美しい日本の自然を多くの人々、特に高校生などの若い人たちに知ってもらいたいと講演を結び、参加者から大きな拍手が起こりました。　（傳谷　英）

イッシー・レ・ムリノー市に「市川庭園」完成　IIA

市川市長をはじめ、造園建設に携わった方々と、IIAの会員が竣工式に参加し市川の桜を植樹しました

イッシー市はパリの南西部に位置し、人口は6万7千人で、日本庭園が造られたフォール地区は、昔パリを守るための軍事要塞が置かれた場所でした。跡地を再開発した星型の敷地は面積が12ヘクタールあり、昔のままの石壁などを残して、住宅、小学校、保育園や立派な施設が造られていました。主に自然の素材を使って建てられて、周囲は実のなる木をたくさん植えてある環境が気持ちよく、市川と目指す方向が同じだと感じました。

中でも私たちの目を引いたのは、環境を大切にする工夫の一つで、町からごみの収集車が姿を消して、地下に埋設されたチューブが強力に吸い取る方式がとられていたことと、風水を取り入れたというプールで、外壁が木材をカーブ加工した大胆なデザインで、隣り合う市川庭園とも雰囲気がしっくりしていたことでした。400本の多種類の木々、750種の植物と、敷き詰めてある石や、その間を流れる水の音など、四阿（あずまや）に腰を下ろし、石灯籠や可憐な草花を眺めれば、都市に居ながら、人々は安らぐことが出来るでしょう。

サンティニ市長の2013年訪日の際の庭園建設の発案以後、3年にわたる両市の関係者の、共同作業の結果、竣工式の日を迎えたのです。西洋では手に入らない植物や石の手配など、両市の職員や関係者の大変なご苦労があったでしょうと、出来上がりの素晴らしさを見た人々が、溜め息をもらしていました。

竣工式で大久保市長の挨拶

竣工式は、市長をはじめ、フランス公使、市川市長、工費を拠出してくださった仏社の理事長ほかイッシー市の姉妹都市委員会の方々が、笑顔で両市の造園建設協同組合と設計担当の方々に惜しみない拍手を送っていました。

現代社会の息の詰まるような忙しさの中で、安らぎの時を持てるようにと、両市長による桜の木の植樹が行われました。桜や椿の花が咲く季節に、市川を思い出してくれるでしょう。国内に30か所の日本庭園があるそうですが、今回新たに「市川庭園」が加わった事は嬉しいことです。

完成した「市川庭園」
四阿に腰を下して観る眺望は格別

次にイッシー市を訪れた時に、この庭園がしっくりと自然の趣を見せていることでしょう。「ル・トン・デ・スリーズ」（さくらんぼの季節という意味）という会場で、市川市国際交流協会の会員による日本文化紹介が3月26, 27日の2日間ありました。IIA会員の佐藤宗和さんの指導で茶道の体験と試飲に160人と、及川扇翠さんによる書道のデモンストレーションと体験ワークショップに100人の市民に、初めて「日本」を知る機会を持ってもらいました。終了後、「このお茶はどこで買えますか」など、熱心な質問が寄せられました。「美味しかった」と、一日目に続いて再度くる方もありました。何年か後に、「市川庭園へ桜を見に行きましょう」と、市民の憩いの場所になっていたらいいなと、思いながら帰ってきました。終わりに、今回のイッシー訪問に際して、協会の皆様にお土産つくりなどでお世話になりましたことにお礼を申し上げます。

（井上　冨美子）

真間川の桜（スケッチ）

峨眉山茶文化博覧会に参加して　IIA

中国四川省楽山市からの要請に基づいて4月27日から5月2日まで楽山市峨眉山で開催された峨眉山茶文化博覧会にIIAから成田会長、大河原前楽山市委員長（茶道表千家）佐藤宗和（豊和）茶道裏千家師範、江口愛理茶道裏千家上級淡交会会員と私の5人が参加しました。

私は平成8年に公式訪問団で訪れて以来20年ぶりの楽山市訪問でした。バスでいつも隣の席だった大河原さんから今までの日中交流の歴史や中国の歴史や本では学べない話をみんなで聞くことができとても有意義な旅でした。博覧会には世界各国から356の団体が参加しました。その中でも地元中国の人は日本の茶道に非常に興味があり大勢の方が私たちのコーナーで茶道を楽しんでいかれました。

IIAの皆さんが行く前に作ってくれた106枚の茶道用の懐紙もあっという間になくなりました。時間の関係で参加できなかった方はたいへん残念がっていました。時間終了後も私たちと一緒に写真撮影したいという方でいっぱいでした。この日だけはスターになった気持ちでした。

国際交流課とIIAの方々に深く感謝いたします。

（永長　剛）

峨眉山茶文化博覧会　会場にて

シリーズ

わたしの母国、わたしの市川 (5)　ドイツ

ご家族と一緒に

寄稿　Franz　Weitlさん

私はドイツのバイエルン州のアルトエッティングで生まれました。市川市の姉妹都市であるローセンハイム市からわずか80ｋｍ離れた、人口の1万人の小さな街です。2009年に日本人の妻と二人の子供と日本に来て、ずっと市川市に住んでいます。

日本ではまず研究員として研究用のソフトを作り、今年は民間企業に移りました。市川に来る前にパッサウ大学の情報学数学部で教員研究員として働いていました。

バイエルン州にはビール工場が600以上あり、そこで作ったビールの種類は5,000くらいだそうです。

毎日違うビールを飲もうとしても全部味わうのに13年もかかりますね。私はそれほどビールを飲まないので、ドイツパンのほうがないと寂しいですが。

市川で好きなところはたくさんあります。

真間川の桜、クリーンスパーと市民プール。

ありのみ公園と動植物園。特に夏休みの始まりのホタル鑑賞が楽しいです。その周辺で栽培されたのナシをよく買いに行きます。

子どもたちは産業科学館とメーディアパークによく遊びに行きます。中山競馬場で遊ぶのも楽しいです。

IIAのバスツアーにいつもとても楽しく参加させて頂いております。IIAの日本語の授業も大変助かりました。

本当にいろいろお世話になりました。家族以外にまだ日本人の友達ができていないのですが、日曜日に近くの教会に通ってそこの活動に少しでも参加するようにしています。

今年は新しい会堂を建築する必要になって、募金中なのです。詳しくはこちらをご覧ください。
http://ameblo.jp/fukishima1949/entry-12131462270.html?frm_src=thumb_module

また、息子がロボットが大好きで、3台も持っています。

ロボットが好きな友達が集まって自由に遊べる場所があればいいなあと思います。ロボットクラブのようなものをご存知なら、ぜひ教えてください。

Ich bin im Südostbayrischen Wahlfahrtsort Altötting, nur 80km weit weg von Ichikawa's Partnerstadt Rosenheim geboren. Nach dem Informatikstudium und Anstellung an der Universität Passau sind meine Frau Misaki, unsere beiden Kinder Yuto (10) und Riku (8) im August 2009 nach Japan gezogen und wohnen seidem in Ichikawa.

Es gibt in Bayern mehr als 600 Brauerein und die Anzahl der Biersorten wird auf 5000 geschätzt. Genug, um mehr als 13 Jahre jeden Tag ein anderes Bier trinken zu können. Mir persönlich fehlt eher das deutsche Brot als das Bier..

In Ichikawa gefallen uns die Kirschblüten am Mamagawa, das Freibad und das Hallenbad Clean Spa, und die vielen Parks, besonders der Arinomikoen und der Zoo. In der Umgebung kaufen wir im Sommer und Herbst oft Nashi-Birnen direkt vom Bauern, sehr köstlich. Die Kinder spielen gerne im Industrie- und Wissenschaftsmuseum und im Media Park..

Auch die Busfahrten des IIA sind jedes Mal ein Erlebnis. Vielen Dank für die vielen interessanten Einblicke. Am Anfang haben die Japanisch Sprachkurse des IIA sehr geholfen. Auch dafür vielen Dank.

Meine Frau und Kinder haben sich gut in Ichikawa eingelebt und viele Freunde. Ich versuche, in der nahegelegenen Kirchengemeinde etwas Anschluss zu finden und meinen Beitrag zu leisten. Sie baut gerade ein neues Kirchenhaus und sammelt dafür Spenden, siehe
http://ameblo.jp/fukishima1949/entry-12131462270.html?frm_src=thumb_module

Wir haben 3 Spielzeugroboter (Lego Mindstorms EV3, Sphero, MiP) zu hause. Falls sich Ihre Kinder auch für Roboter interessieren oder welche besitzen, würde ich mich über eine Nachricht an franz.weitl@gmail.com freuen. Gemeinsam damit zu spielen und zu basteln macht bestimmt noch mehr Spass.

旧正月お祝い＆新春パーティー　　外国人委員会

2月20日外国人委員会の一番大きなイベント「旧正月お祝い＆新春パーティー」が行徳公民館にて盛大に行われました。

外国人委員会にとって、こんな大きなイベントを開催することは初めてだから、うまく行く為に外国人委員会が全員手伝うことにしました。会場、ダンス、料理など2ヵ月前から準備を始めました。

民族舞踊を披露

午前の第1部に中国の家庭料理水餃子を皮から作りました。中華焼き豚、大根もち、蒸しパン、杏仁豆腐、中華風漬物、韓国代表的な料理チヂミ、ベトナム料理の生春巻き、タイ料理のラープひき肉サラダ、ミャンマー料理のココナッツゼリーなど10品を作りました。すべて手作りで83人の方に美味しく召し上がっていただきました。

その後、午後の第2部に移り、ネパール、ミャンマー、ベトナムのダンスを始め、中国の学生による歌、二胡のナマ演奏を多くの参加者に楽しんでもらいました。

会場には各国の伝統の衣裳、遊ぶ道具を展示しました。他に外国人の為に市の危機管理課により非常食を展示し避難マップ資料を配布しました。

楽しく、祭りのような一日になりました。

多くの方に参加してもらい本当に良かったです。

（鈴木　迎慶）

楽山市市民親善訪問団参加者募集

友好都市締結35周年を記念し、市公式代表団と共に記念行事などに参加します。
日程　7月11日（月）～17日（日）
費用　250,000円程度（全食事つき。空港諸税、燃油サーチャージ含む）
申込み期限　5月31日（火）IIAにある申込用紙に必要事項を記入
申込み先　IIA Phone 047-332-0100

楽山大仏

イベント情報　5月～7月/2016

◆他国の文化を知ろう　（バディーズ）
日時　5月20日（金）　10：00-12：00
場所　駅南公民館　第1研修室
参加費　無料
要連絡　山本　純子　Phone：　047-332-6570

◆ドイツ語講座と全体会議　（ローゼンハイム市委員会）
日時　5月29日（日）　12：00-15：00
12:00-13:30　ドイツ語講座
13:30-15:00　全体会議
場所　八幡市民談話室　集会室4
問合せ　後関　正　Phone：047-358-0278
e-mail：gg_gtadashi@yahoo.co.jp

◆バラ鑑賞会　（ローゼンハイム市委員会）
日時　6月2日（木）
目的地　京成バラ園（八千代市）
問合せ　後関　正　Phone：090-8720-2841（e-mail前述）

◆創立24周年記念パーティー　（バディーズ）
日時　6月3日（金）　10：00-13：00
場所　駅南公民館　調理室・第1研修室
参加費　一品持ち寄り　もしくは　1000円
要連絡　山本　純子　Phone：　047-332-6570

◆お茶&着付け　（バディーズ）
日時　6月 8日　（水）　10：00-12：00
7月13日（水）　10：00-12：00
場所　男女共同参画センター　和室
連絡　加藤　Phone：　047-322-7855
参加費　300円
対象　外国の方及び付添いの日本人　※ 要予約

◆セレナーデの夜：ギター・コンサートとパーティーの夕べ
日時　6月17日（木）　18：00　コンサート
19:00-20:00 アフターパーティー
場所　市川市文化会館「ローズルーム」
出演者　トリップル・フレット & ジェフリー　マラゾ
会費　700円（IIA会員　500円）
定員　120人（定員になり次第締め切ります）
申込み　IIA事務局　Fax：047-332-0101
email：info@iia21.jp

◆七宝焼き講習会　（ホームステイ・ビジット委員会）
日時　6月18日（土）12:00-15:00
募集人数　約20名
場所　市民談話室　集会室　4
材料費　700円
講師　橋本　弘子先生
連絡先　野口　Phone：047-339-6430
Fax　：047-339-6439

◆ドイツ語講座　（ローゼンハイム市委員会）
日時　6月26日（日）13:00-15:00
場所　八幡市民談話室　集会室1
会費　500円（飲み物代を含みます）
連絡先　後関　正　Phone：090-8720-2841（e-mail前述）

◆タイの日　（バディーズ）
日時　7月1日（金）10：00-12：00（内容により13：00）
場所　駅南公民館
内容　タイメンバーによるタイに関するもの（未定）
参加費　未定
要連絡　山本　純子　Phone：　047-332-6570

市川市在住外国人登録者数及び上位10カ国の人数　2016年3月31日現在（　）内は昨年同月数

①中国	5,633(5,256)	②韓国　※	1,402(1,391)	③フィリピン	1,339(1,333)	④ネパール	686(562)
⑤ベトナム	645　(465)	⑥タイ	446　(426)	⑦インド	396　(378)	⑧スリランカ	348(268)
⑨台湾	317　(257)	⑩米国	216　(222)				

総数111ヵ国　13,419人（103ヵ国 12,377人）　市川市総人口数　478,542人（474,340人）　※朝鮮人74人は含まず

広報委員会の面々

編集後記

新年度、広報委員会の顔ぶれは、バディーズが和田さんに、IVISが川瀬さんに代わりました。
暖と冷が日替わりでやってきた4月初旬、たまたま寒かった5日、年度初の広報委員会のあと、総員十三人が市川真間川沿いの公園で花見パーティを繰り広げました。
ここ何年も続けていることもあり、女性陣の面々が漬物、揚げ物、おむすびなど手の込んだご馳走を持ち寄り、アルコールが回るにつれて体温とともに話題がヒートアップ、そこで浮かび上がった男性像は、身の回りのことは殆ど自分でこなす。一方、海外赴任を解かれた夫を久々に迎えた妻の偽らざる感想は、これはオフレコでした。
話は飛びますが、広報委員会が作るIIAニュースは、何でもありのままに（？）レポートしますので、ご期待ください
（乙幡　健次）